

沖永良部島ツアーガイド ガイドライン

1. ガイドの基本姿勢

- **安全第一**

ツアーは「楽しさ」よりもまず「安全」を優先してください。参加者全員が安心できる環境づくりを心がけましょう。各ガイドが、救命・救急法について最新の情報を確認しておくようお願いします。

(参考情報)

総務省消防 応急手当 WEB 講習

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/>



沖永良部与論地区広域事務組合消防本部

上級救命講習・普通救命講習

問合せ先：沖永良部消防署 TEL：0997-93-0119

<https://okiyofd.jp/posts/news8.html>



日本赤十字社 鹿児島支部 救急関連講座

<https://www.jrc.or.jp/chapter/kagoshima/study/>



- **おもてなしの心**

島の魅力を伝えると同時に、お客様一人ひとりに寄り添った対応を大切にしてください。

- **責任感**

ガイドはツアーの中心人物です。小さな気配りや迅速な判断が、全体の満足度や安全につながります。



2. 安全管理の基本

1. 危険予知と対策

ツアー中に起こりうる危険を事前に想定し、必要な準備を整えておきます。

2. ルールとマナーの遵守

法律・条例、地域のルールや自然保護のマナーをきちんと守り、参加者にも周知します。

3. 体力に合わせた行動

集団行動では元気な人ではなく、体力の弱い方や子ども、高齢の方にペースを合わせることを意識しましょう。

3. ガイドの注意義務

ガイドには「危険を予見し、回避する義務」があります。

- ツアーコースの事前下見
- 気象情報の把握
- 安全な場所の選定
- 緊急時の監視・救助体制の確認
- 天候などによる中止・変更の判断

4. 事前準備と情報収集

- 参加者の年齢・健康状態・持病・緊急連絡先を把握しておく
 - 「ツアーカルテ」等を作成し、必要な情報をまとめて管理する
-

5. 携行すべき必須アイテム

救急セット例

- 虫よけ、虫刺され薬
 - 消毒液、絆創膏、包帯、三角巾
 - 毒吸出し器、人工呼吸用マスク
 - ハサミ、テープ、ティッシュ
 - ビニール袋、携帯トイレ、タオル
 - ホイッスル、水（洗浄用）
-

6. 保険について

- 不慮の事故・怪我などを常に想定しておく
 - 当ガイド部会に所属するガイドは必ず総合旅行保険や傷害保険等に参加すること
 - 過失に備えて賠償責任保険にも加入しておくことが望ましい
 - お客さまには健康保険証の携行もお願いする
-

7. 沖永良部島ならではのポイント

- 自然環境への配慮：サンゴ礁や洞窟、希少な動植物など、壊れやすい自然を守りながら案内すること
- 島民との関わり：集落や漁港など、生活の場を訪れる際は地元の方への礼儀を大切に
- 島の文化紹介：ガイドブックにない話や体験を交えて、島の魅力を深く伝える

沖永良部島ツアーガイドチェックリスト

1. 事前準備

- ☐ ガイドとしての基本姿勢（安全第一・おもてなし・責任感）を理解している
 - ☐ 担当コースの事前下見を済ませている
 - ☐ 気象・潮位・洞窟や海岸など自然環境のリスクを把握している
 - ☐ ツアーカルテを作成し、参加者の健康状態・持病・緊急連絡先を確認済み
 - ☐ 必要な保険（傷害保険・賠償責任保険）に加入済み
 - ☐ お客様にも健康保険証の携行を案内済み
-

2. 携行品チェック

救急セット

- ☐ 虫よけ・虫刺され薬
- ☐ 消毒液・絆創膏・包帯・三角巾
- ☐ 毒吸出し器・人工呼吸用マスク
- ☐ ハサミ・テープ・ティッシュ
- ☐ ビニール袋・携帯トイレ・タオル
- ☐ ホイッスル・水（洗浄用）

その他必需品

- ☐ 携帯電話・予備バッテリー
 - ☐ 健康保険証（コピーでも可）
 - ☐ ガイド証・身分証
 - ☐ コースマップ・非常時避難ルートメモ
 - ☐ 懐中電灯
-

3. ツアー当日の流れ

開始前

- 参加者の体調確認（朝の様子・体調不良者の有無）
- コース内容・所要時間・注意事項を事前に説明
- 緊急時の連絡方法や集合場所を伝える

ツアー中

- 集団のペースを体力の弱い人に合わせて進行
- 危険箇所では必ず声掛け・誘導を実施
- 島の自然・文化を分かりやすく解説
- 常に参加者の安全確認（後方や端の人に注意）

終了後

- 全員の帰着確認
- 忘れ物・体調不良の有無を確認
- 参加者へお礼と次回の案内

4. 振り返り・改善

- ツアー中に起きたトラブルやヒヤリ・ハットを記録
- 参加者アンケートやフィードバックを確認
- 次回に向けた改善点を整理し、先輩ガイドやガイド部会で共有